

ジャングルジム 通信

2021年度中学入試スタート

1月10日より2021年度中学入試がスタートしました。首都圏の中学入試は1月に埼玉県・千葉県の入試が始まり、2月1日から5日に集中して東京都・神奈川県の入試が行われます。今年はコロナの影響で、例年通りの入試ではない点もありますが、中学入試そのものは中止や延期されることなく実施されそうです。ジャングルジム4期生はこの入試のためにたくさんの準備をしまっていました。ジャングルジム生はもちろん、中学受験を目指す全ての小学生が落ち着いて実力を発揮できることを心より祈っております。

1月の主な受験校

所沢市の中学受験生が1月に受ける中学校の入試スケジュールをまとめてみました。ジャングルジム生の多くが2月よりスタートする東京都の学校を志望順位の高い学校にしている、1月の試験は2月のための前哨戦となる面も否定できませんが、埼玉県内にも魅力的な学校がたくさんあります。また、多くの学校が高校受験を目指すとなるとかなり難易度が高くなるという実情に加えて、そもそも高校から入ることのできない中高一貫校も埼玉県内にはあります。1月中に合格したという成功体験であったり、1月入試で手応えを掴むことによって2月の試験への弾みがつくものと思っています。

10日	星野学園(進学クラス1回) 狭山ヶ丘(1回) 西武学園文理(1回) 栄東(第1回A) 城西川越(総合一貫1回) 西武台新座(第1回特進) 東京農業大学第三(第1回特待) 大宮開成(1回)	14日	浦和明の星女子(1回) 大宮開成(2回) 西武台新座(第2回特進選抜) 星野学園(総合選抜)
10日午後	星野学園(理数選抜1回) 城北埼玉(特待) 西武学園文理(特待) 西武台新座(第1回特進選抜) 城西川越(特別選抜第1回) 東京農業大学第三(第2回特待)	15日	狭山ヶ丘(3回) 西武学園文理(3回) 城北埼玉(2回)
11日	星野学園(理数選抜2回) 城西川越(特別選抜第2回) 東京農業大学第三(3回)	16日	栄東(東大特進・特待生) 城西川越(総合一貫3回)
11日午後	星野学園(進学クラス2回) 西武台新座(特待) 城西川越(総合一貫2回)	17日	西武学園文理(適性検査型)
12日	狭山ヶ丘(2回) 西武学園文理(2回) 栄東(第1回B) 城北埼玉(1回) 大宮開成(特待生選抜)	18日	栄東(第2回) 城北埼玉(3回)
13日	淑徳与野(1回)	24日	西武学園文理(思考力/英語4技能)
		25日	立教新座(1回) 西武台新座(チャレンジ)
		30日	東京農業大学第三(4回)

※上記の学校は過去のジャングルジム生が実際に受験した学校及び、受験を検討した学校の一部であり、他にも多くの学校の試験が行われております。

※入試の詳細につきましては、各学校の入試要項をご確認ください。

埼玉県内私立入試のニュース

埼玉県内入試は先述した通り、都内の受験生にとっては前哨戦となる側面があります。今年は大勢が一箇所に集まることを回避することが求められるという社会情勢のもと、どのような県内入試となるのかジャングルジムスタッフ一同注目しておりました。今回は駅のチラシ限定で、我々が入手した情報を一部お伝えいたします。



栄東中学校の入試が2回に分かれる

2019年は男女合わせて6174人、2020年は男女合わせて6220人が出願した、首都圏最大級の入試の一つである栄東中学校東大・難関大1回(昨年まではA日程)の2021年入試は男女合わせて5974人の出願と微減はしたものの、ほぼ例年通りの入試となりそうです。今回は密集を避けるため、複数の会場で行う例年の方式に加えて、10日と12日に同一回次の試験を分けて行うことになりました。しかし、後出しジャンケンになってしまわないように、1回と2回で問題は別のものになります。これが今年の出願生にどのように影響するのかわかりませんが、大きな混乱なく、受験生たちが今まで準備してきたものを発揮できることを祈るばかりです。



新所沢近隣の私立中の出願が増加

受験者数が1000名以上となる学校では、微減もしくは例年並みとなった2021年度埼玉県内入試ですが、ジャングルジムがある新所沢近くの学校はどうか調べてみたところ、前年度比で星野学園は23.8倍→29.6倍、狭山ヶ丘は2.8倍→3.5倍、西部学園文理は13.3倍→21.9倍と倍率が上がっています。これはどのような影響からなのかを考えてみると中学受験生全体の増加、コロナによる休校中の対応のきめ細やかさなどで、公立中より私中の方を選ぶ方が増加したなどの要因が考えられます。また、密集を避けるため、1000人超の大規模な入試ではなく200人くらい入試を選ぶということも考えられます。どちらにしても例年より厳しい県内入試になることは必至なため、ジャングルジムではいつも増して県内入試対策に多くの時間を割いて、じっくり対策しました。



受験生が多い県内校の出願状況

埼玉県内で受験生が1000名を超える学校の出願状況をまとめました。

浦和明の星、淑徳与野、立教新座は2月に2回目試験があります。

	今年度	2020年度	2019年度
栄東（難関大1回）	5974人	6220人	6174人
浦和明の星女子	1977人	2098人	2043人
淑徳与野	1640人	1756人	1539人
立教新座	1378人 ※1/6現在	1929人	1796人

※立教新座中の出願は前日まで受け付けているので、この人数よりも増加します。



県内入試のキーワード

県内入試期間中に、塾内で飛び交うワードの一部をまとめてみました。都内の入試とは少し異なった立ち回りをするところがある県内入試について少しご紹介いたします。

午後入試→10日、11日は多くの学校で午後入試が行われます。午前と午後で同じ学校の入試を受けたり、移動して別の会場の入試を受けたりと多くの組み合わせが考えられます。移動時間があつたとき、別の学校の午後入試に間に合うのかということを確認する必要があつたり、また同一校を受けるときは移動組を待つ時間があるので長い時間待たされることがあります。午前・午後で1日中入試を受けると受験生たちはクタクタになります。

合格発表→試験翌日のお昼に発表がある学校があつたり、当日の夜遅くに発表がある学校があつたりと、こちらも多種多様です。埼玉県内の学校の多くは、ネット発表で、画面がパツと切り替わり一瞬で可否がわかってしまうことがあります。また、試験当日の発表は夜遅くにあり、その結果によって翌日の行動が変わってくることもあるので、保護者の皆様や受験生本人は夜遅くに可否が分かり、結果によっては明日も5時起き…なんてこともあります。

スライド合格→表面にまとめた、1月の主な受験校を見てみると、【特待】や【〇〇選抜】といった言葉が多いことに気付かれたかと思います。スライド合格とは、いわゆる上のコース（特待など）の基準点には達しなかったものの、そうではないコースの基準点に達した時の名称です。スライド合格は不合格ではないにしてもどこかモヤツとすることがある仕組みですが、2月の受験校を選定する上において、大変参考になります。また、一般コースの基準を突き抜け、上位コースの基準に達したときには“スライドアップ”といったこともあります。合格は合格ということで、生徒たちはスライド合格でもとても嬉しそうですし、我々もたくさん生徒のことを褒めます。

加点→これは、注意しなければならないシステムです。学校によっては複数回受験の受験生に何点かの加点をするということがあります。

有名な例では、栄東中のA日程（今年は第1回）が残念で、B日程（今年は第2回）を受けたという受験生は30点の加点があります。

300点満点の栄東中学校で30点分の加点が可否に直結する大きなポイントとなることは言うまでもありません。他にも学校によって複数回受験者に加点をする学校がありますので、加点を受けない状態でいきなりある学校の2回目、3回目入試に挑戦すると、思ったような結果とならない場合があります。ジャングルジムではその辺りの出願についてのサポートは綿密に保護者の皆様と連携をとって慎重に行っております。

受かるまで入試→これは毎年ジャングルジム内では合言葉のように言っている言葉です。埼玉県内の私立中学校は、ほぼ全ての学校が複数回の試験を行っております。試験に参加した回数によって学校側が受験生の志望順位の高い低い判断したりという側面があります。埼玉県内入試が、都内入試と決定的に異なる点としては、「1回目よりも2回目の方が合格をもらいやすい」という点です。都内の入試はその逆となる傾向が大いなのですが、埼玉県内の入試では、【受かるまで元気を失わずに受け続ける】という姿勢がとても大切です。そして、あらかじめ受かるまで受け続けるんだという思いがあれば、変な力が入らずに落ち着いて試験に向き合うことができ、結果として1回目で合格をもらえたなんてことがジャングルジム内でも多く見られます。

過去6年の合格校一覧（重複あり）

跡見学園	淑徳	聖望学園	星野学園
大妻中野	淑徳与野	中大附属	明治学院
川村	城西川越	東京電機大学	明大中野
吉祥女子	城北埼玉	東京農大第三	明大中野八王子
共立女子	成城	日大第二	立教女学院
國學院久我山	西武台	富士見	山脇学園
狭山ヶ丘	西武文理	法政大学	

2021年度の入試
結果は2月初旬にホームページにて発表いたします。



中学受験専門塾ジャングルジムのホームページはこちら